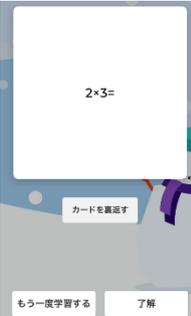
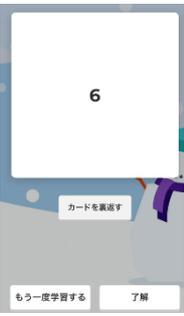


自作教具の活用事例

<p>【作品名】 タブレットを使って、かけ算九九を覚えよう</p>	<p>【学校名】 日立市立田尻小学校</p>
<p>【活用できる領域・教科等】 ICT の活用・計算のスキル</p>	<p>【制作者名】 石川 祐伊</p>
<p>【制作の意図】 児童の実態として、かけ算九九を定着できず、進級してしまう児童が多かった。しかし、タブレット端末に興味を示す児童が多いので、該当学年の計算ができず、つまずいてしまう児童のために、ICT を活用して学習を行える方法を模索した。</p>	<p>【使用方法】 児童のタブレット端末を使用し、2の段から順番に取り組んでいく。誤答した際は、問題が終わった後にフラッシュカードで確認し、もう一度問題に取り組む。</p>
<p>【制作上の工夫】 ○×1=△の計算から順番に沿って問題を作成した。答えは間違いやすい数字だったり、誤答だったりと変化を加えながら、正答できるようにした。クイズ形式だけでなく、フラッシュカードとしても活用できるので、学習が始まる前や空いた時間に取り組むことができる。 また、順番に沿うだけでなくランダム問題を用意したり、Teams に宿題として投稿したりしながら定着を図った。</p>	<p>【見取り図】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">タブレット端末</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">九九がんばりカード</div> </div>
<p>【写真】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>	<p>【使用効果と応用発展】</p> <p>○複数児童の学習の時に、一人でも取り組むことができるので、児童は達成感を味わうことができる。また、Kahoot!を活用することで交流学級での使い方の練習にもなる。児童の能力に応じて、問題を組み替えることもできるので、かけ算ののぼりができたら、さがり、ランダムなど様々な問題を作成し、自分のペースで学習することができる。</p> <p>○Teams に宿題として投稿することで、児童が何につまずいたのかなどの能力等を確認することができる。</p>
<p>【材料・材質・部品等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末</li> <li>・Kahoot! (アプリケーション)</li> </ul>	